

授業科目 ケースワーク論

【担当教員名】 柴山悦子	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

<概要>

- ・ソーシャルワークの技法の一つである「ケースワーク」について学習する。
- ・ケースワークの定義、ケースワークの原則について学び、医療機関におけるケースワークサービスの実際についても学習する

<学習目標>

- ・ケースワークとは何かが概説できる
- ・ケースワークはどのような機関・部署で活用されているか理解できる
- ・医療機関におけるケースワークについて理解できる
- ・医療機関のソーシャルワーカーと社会福祉機関のソーシャルワーカーとの連携について理解できる

回数	授業計画又は学習の主題	学習方法・学習課題又は備考
		1 ケースワークとは何かについて学ぶ～定義・歴史・実践されている機関等について学ぶ 2 バイステックの原則について学ぶ 3 ビデオ『信頼関係を結ぶ面接技術』により面接方法を学ぶ 4 ロールプレイによりケースワークの実際を学ぶ 5 医療機関におけるケースワークの実際を学ぶ① 6 医療機関におけるケースワークの実際を学ぶ② 7 学習した内容をまとめ、発表する

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	使用しない			
参考書				
その他の資料	適宜配布する			

【評価方法】 出席状況 学習態度 試験又はレポート	【履修上の留意点】
------------------------------------	-----------

言語聴覚学科 専門